

<プレス・リリース>

プレス担当:

塩原 邦子 (kshiobara@japansociety.org / 212-715-1249)

シャノン・ジャウエット (sjowett@japansociety.org / 212-715-1205)

ジャパン・ソサエティー 展覧会 関連講演会

「現代アートに生まれ変わる伝統工芸の技」

Contemporary Art, Ancient Materials: A Conversation with Tanabe Shōchiku

講師:

田辺小竹氏 (竹芸作家)

11月6日(木) 午後6時半～

ジャパン・ソサエティー(JS)では11月6日(木)、JSギャラリーにて開催中の展覧会『New Bamboo～竹の新世界～』展(2008年10月4日～2009年1月11日)関連企画として講演会「現代アートに生まれ変わる伝統工芸の技」を開催いたします。

大阪府堺市で代々続く竹芸一家、田辺家出身の田辺小竹は、日本の竹工芸の唯一の継承者として活躍する竹芸作家です。本プログラムで小竹は、竹細工という伝統工芸を、現代アートとしていかに斬新な視点で制作しているかについて語ります。

司会はジョー・アール (JSギャラリー・ディレクター兼バイス・プレジデント、『New Bamboo』展キュレーター)。

* リスティング・インフォメーション *

日時: 11月6日(木) 6時半～

入場料: 一般 10ドル 会員 8ドル シニア・学生 5ドル

会場: JS (333 E. 47th St., between 1st and 2nd Avenues)

一般参加お申し込み: 212-715-1258 (月曜～金曜 午前11時～午後6時/土日 午前11時～午後5時)

尚、チケットはJSウェブサイトでもお求めになれます。詳しくは www.japansociety.org をご覧ください。

取材申し込み: 取材のお申し込みは、担当: 塩原/ジャウエットまでEメールにて

(kshiobara@japansociety.org / sjowett@japansociety.org)ご連絡下さい。尚、プレス席には限りがございます。満席の場合はご容赦下さい。

後援・協力

- 特別協賛 メアリー・グリッグス・アンド・メアリー・バーク財団
 ダイアン&アーサー・アビー、アレテ財団、コッセン学術研究振興財団、
 エドワード&アン・スタジンスキ、クリス・ワッケンハイム、国際交流基金、
 TAI Gallery、マーサ・スチュワート・リビング・オムニメディア株式会社
 『New Bamboo』展後援会
- 協賛 ニューヨーク市文化局、ニューヨーク州芸術協議会
- メディア協賛 WNYC、Louise Blouin Media
- 輸送協力 日本航空
- 準協賛 ライラ・ワレス・リーダーズ・ダイジェスト基金、JSギャラリー友の会
 ヘンリー・コーネル氏(インスタレーション)、スポンサー財団(カタログ)

JS 講演会プログラムは The Lila Wallace-Reader's Digest Endowment Fund, Jack and Susy Wadsworth, Chris A. Wachenheim, The Sandy Heck Lecture Fund, Ms. Hiroko Onoyama のご支援により提供されています。

JS について

JS は、1907年(明治40年)にニューヨークに設立された米国の民間非営利団体です。全米唯一の規模を誇る日米交流団体として、100年間に渡って両国間の相互理解と友好関係を促進するため、多岐に渡る活動を続け2007年に創立100周年を迎えました。その活動範囲は、政治・経済、芸術・文化、日本語教育など幅広い分野にまたがる各種事業や人物交流などを通じて、グローバルな視点から日本理解を促すと同時に、日米関係を深く考察する機会を提供しています。今日、JS は日米の個人・法人会員をはじめ、政財界のリーダー、アーティスト、教育関係者、学生など様々な参加者を対象に年間100件以上のプログラムを提供しています。1907年の創立以来、JS が企画・開催した展覧会、舞台公演、映画上映会、講演、試食・試飲会、シンポジウム、国際会議、セミナー、ワークショップは数千件にのぼります。
